

# FileMaker® 16

## インストールおよび新機能ガイド

FileMaker Pro 16 および FileMaker Pro 16 Advanced



**FileMaker®**  
An Apple Subsidiary

© 2007-2017 FileMaker, Inc. All Rights Reserved.

FileMaker, Inc.  
5201 Patrick Henry Drive  
Santa Clara, California 95054

FileMaker、ファイルメーカー、FileMaker Go 及びファイルフォルダロゴは、FileMaker, Inc. の米国及びその他の国における登録商標です。FileMaker WebDirect 及び FileMaker Cloud は、FileMaker, Inc. の商標です。その他のすべての商標は該当する所有者の財産です。

FileMaker のドキュメンテーションは著作権により保護されています。FileMaker, Inc. からの書面による許可無しに、このドキュメンテーションを複製したり、頒布することはできません。このドキュメンテーションは、正当にライセンスされた FileMaker ソフトウェアのコピーがある場合そのコピーと共にのみ使用できます。

製品及びサンプルファイル等に登場する人物、企業、E メールアドレス、URL などのデータは全て架空のもので、実在する人物、企業、E メールアドレス、URL とは一切関係ありません。スタッフはこのソフトウェアに付属する「Acknowledgments」ドキュメントに記載されます。他社の製品及び URL に関する記述は、情報の提供を目的としたもので、保証、推奨するものではありません。FileMaker, Inc. は、これらの製品の性能について一切の責任を負いません。

詳細情報については <http://www.filemaker.com/jp> をご覧ください。

# 目次

## 第 1 章

### インストールを始める前に

|                                 |   |
|---------------------------------|---|
| このガイドについて                       | 5 |
| FileMaker のマニュアルの場所             | 5 |
| カスタマサポート、ナレッジベース、およびコミュニティ      | 5 |
| 製品通知                            | 6 |
| ライセンスキーについて                     | 6 |
| ダウンロード版 FileMaker Pro のバックアップ   | 6 |
| 機能に関する必要条件                      | 6 |
| 評価版から製品版の FileMaker Pro への変換    | 6 |
| FileMaker Pro の旧バージョンからのアップグレード | 7 |
| 旧バージョンのファイルの開き方                 | 7 |
| インストールプロセスの自動化                  | 7 |

## 第 2 章

### Windows での FileMaker Pro のインストール

|   |    |
|---|----|
| インストールの注意                                 | 8  |
| 32 ビットまたは 64 ビット FileMaker Pro のインストールの選択 | 8  |
| デフォルトのインストール場所                            | 9  |
| FileMaker Pro のインストール                     | 9  |
| Bonjour のインストールについて                       | 10 |
| FileMaker Pro のアンインストール、変更、または修復          | 10 |

## 第 3 章

### macOS での FileMaker Pro のインストール

|                         |    |
|-------------------------|----|
| インストールの注意               | 11 |
| デフォルトのインストール場所          | 11 |
| FileMaker Pro のインストール   | 12 |
| FileMaker Pro のアンインストール | 12 |

## 第 4 章

### 新機能

|                  |    |
|------------------|----|
| レイアウトオブジェクト編集の改善 | 13 |
| 使いやすさの改善         | 13 |
| JSON データのサポート    | 13 |
| セキュリティの向上        | 13 |
| スクリプトステップ        | 14 |
| 関数               | 14 |

|                           |    |
|---------------------------|----|
| 変更および取り除かれた機能             | 15 |
| FileMaker Pro 16 Advanced | 16 |

## 第 5 章

|                  |    |
|------------------|----|
| この後の作業を開始するにあたって | 17 |
|------------------|----|

# 第 1 章

## インストールを始める前に

このたびは FileMaker® ソフトウェアをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。FileMaker Pro は、iPad、iPhone、Windows、Mac、および Web でシームレスに機能するソリューションをすばやく作成することができます。

### このガイドについて

この『インストールおよび新機能ガイド』では、FileMaker Pro 16 または FileMaker Pro 16 Advanced を Windows または Mac コンピュータにインストールする方法とソフトウェアの新機能を説明しています。

次の点に注意してください：

- このガイドでは、FileMaker Pro Advanced の特定の機能を説明する場合以外は、「FileMaker Pro」を FileMaker Pro と FileMaker Pro Advanced の両方を指すものとして使用しています。
- ある機能または手順が特定のプラットフォームを対象としている場合は、説明および図もそのプラットフォームに固有の内容が使用されます。両方のプラットフォームに共通する機能や手順については、Windows または macOS のいずれかの図が使用されます。

### FileMaker のマニュアルの場所

このガイドの最新版およびその他の FileMaker ドキュメンテーションについては、[プロダクトドキュメンテーションセンター](#)を参照してください。

FileMaker Pro の最新情報およびリリースノートについては、[FileMaker ナレッジベース](#)を参照してください。

### カスタマサポート、ナレッジベース、およびコミュニティ

インストール、起動、または再インストール ( データ復旧を除きます ) に関するヘルプは、[ ヘルプ ] メニュー > [ サービスとサポート ] を選択するか、[サポート](#)をご覧ください。

FileMaker Pro に関するヒント、技術的なアドバイス、その他の情報は、[FileMaker ナレッジベース](#)をご覧ください。

他のユーザに質問してアドバイスを受ける場合は、[ ヘルプ ] メニュー > [ FileMaker Community ] を選択するか、[FileMaker Community](#) をご覧ください。

**メモ** FileMaker ナレッジベースおよび FileMaker Community の情報はすべての言語には対応していません。

## 製品通知

FileMaker Pro は、ソフトウェアの更新 (マイナーなソフトウェアの変更を含む) およびソフトウェアの新バージョン (新規および変更された製品機能を含む) を自動的にチェックします。ソフトウェアの更新は更新通知の受信時、または [ヘルプ] メニュー > [ソフトウェア更新の確認 ...] を選択して行うことができます。

通知は [環境設定] ダイアログボックスでいつでも無効にすることができます。Windows の場合は [編集] メニュー > [環境設定 ...] を、macOS の場合は [FileMaker Pro] メニュー > [環境設定 ...] を選択してください。

## ライセンスキーについて

FileMaker Pro ソフトウェアには、35 文字の固有のライセンスキーが付属します。FileMaker Pro を FileMaker Store Web サイトからダウンロードでご購入いただいた場合、ソフトウェアダウンロードページへのリンクが記載された電子メールが送付されます。ライセンスキーはそのページで確認できます。FileMaker Pro のパッケージ版をご購入いただいた場合、ライセンスキーはパッケージに同梱されています。

ライセンスキーを紛失しないようご注意ください。ソフトウェアをインストールするには有効なライセンスキーが必要です。ライセンスキーはソフトウェアの再インストールが必要な場合に備えて安全な場所に保管してください。

詳細については、ソフトウェアをインストールしたアプリケーションフォルダにある FileMaker Pro または FileMaker Pro Advanced のソフトウェア・ライセンスを参照してください。

## ダウンロード版 FileMaker Pro のバックアップ

FileMaker Pro ソフトウェアを再インストールする必要がある場合に備えて、ダウンロード版 FileMaker Pro ソフトウェアのバックアップを作成しておくことをお勧めします。FileMaker ナレッジベースの[記事](#)を参照してください。

## 機能に関する必要条件

FileMaker Pro の機能の使用には追加のソフトウェアが必要な場合があります。

| 機能                                    | 必要なソフトウェア  |
|---------------------------------------|--|
| 電子メールアプリケーションを使用した [メールを送信] スクリプトステップ | サポートされている電子メールアプリケーション。 <a href="#">FileMaker Pro 技術仕様</a> を参照してください。<br>この必要条件は SMTP メールには適用されません。  |
| 電話をかける (Windows のみ)                   | ダイヤラーまたは他の TAPI (Telephony API) 対応のソフトウェア。   |
| ODBC と JDBC 機能                        | FileMaker の ODBC ドライバおよび JDBC ドライバは、インストールディスクイメージの xDBC フォルダ、および <a href="#">FileMaker ダウンロードとリソース</a> から入手できます。<br>macOS の場合: <a href="#">ODBC Manager</a> (Actual Technologies のフリーウェア製品)。<br>『 <a href="#">FileMaker ODBC と JDBC ガイド</a> 』および <a href="#">ヘルプ</a> を参照してください。 |

## 評価版から製品版の FileMaker Pro への変換

コンピュータに FileMaker Pro 16 の評価版がインストールされている場合、ライセンスキーを入力することで、評価版をアンインストールすることなく製品版の FileMaker Pro 16 に変換できます。評価版はアップグレードライセンスキーおよびアップグレード対象の旧バージョンのライセンスキーを入力して変換することもできます。[ヘルプ](#)を参照してください。

## FileMaker Pro の旧バージョンからのアップグレード

FileMaker Pro を旧バージョンからアップグレードする場合、旧バージョンをアンインストールする前に新しいバージョンへアップグレードすることをお勧めします。

1. ライセンスキーを使用してアップグレードをインストールします (6 ページの「ライセンスキーについて」を参照)。
2. プラグイン、辞書の情報、および環境設定を FileMaker Pro の新しいバージョンへ移動します。環境設定の移動については、[FileMaker ナレッジベース](#)を参照してください。
3. 最新バージョンのみを使用する場合は、旧バージョンをアンインストールします。

最新バージョンへアップグレードする前に、旧バージョンのアンインストールを選択する場合、旧バージョンのライセンスキーを必ず用意してください。旧バージョンがインストールされていない状態でアップグレードライセンスキーを使用して FileMaker Pro をインストールすると、旧バージョンのライセンスキーの入力を求められます。

## 旧バージョンのファイルの開き方

FileMaker Pro の現在のバージョンおよび FileMaker Pro 12 以降のすべてのバージョンで作成されたファイルはファイル形式が同じで、ファイル拡張子は .fmp12 です。バージョン 12 より前の FileMaker Pro で作成されたファイルを使用するには、FileMaker Pro 12 ファイル形式に変換する必要があります。[ヘルプ](#)を参照してください。

## インストールプロセスの自動化

ボリュームライセンスやサイトライセンスなどで、複数のコンピュータに FileMaker Pro をインストールする場合、またはサイレントインストールを行う場合は、処理を自動化することができます。インストーラと「Assisted Install.txt」ファイルを使用して通常のインストールダイアログボックスを非表示にできます。[FileMaker Pro ネットワークインストールセットアップガイド](#)を参照してください。ライセンスの詳細については、[FileMaker Web サイト](#)をご覧ください。

## 第 2 章

# Windows での FileMaker Pro のインストール

インストール作業を開始する前に、実行中のプログラムをすべて終了し、作業内容を保存してください。  
FileMaker Pro の最新情報およびリリースノートについては、[FileMaker ナレッジベース](#)を参照してください。

## インストールの注意

FileMaker Pro をインストールする前に、次の参考事項を確認してください。

- お使いのコンピュータがシステム必要条件を満たしていること、および必要な Windows 更新がインストールされていることを確認します。[FileMaker Pro 技術仕様](#)を参照してください。
- 必要な Microsoft ソフトウェアコンポーネントがインストールされていない場合は、FileMaker Pro によりインストールされます。Microsoft インストーラには必要なファイルをダウンロードするためのインターネットアクセスが必要です。そのため、一部のコンピュータでは FileMaker Pro のインストールにインターネット接続が必要な場合があります。
- FileMaker Pro をインストールするには Windows の管理者権限が必要で、管理者アカウントとパスワードを使用する必要があります。
- ご使用のコンピュータでウイルス保護ソフトウェアが実行されている場合は、FileMaker Pro をインストールする前に終了し、インストール後に再度実行してください。
- インストール中に、すべてのプログラム機能をインストールする [完全]、またはプログラムの一部をインストールする [カスタム] を選択します。たとえばディスクの空き容量を確保するために、特定の機能をインストールしないこともできます。
- インストールの開始時に、FileMaker Pro インストーラの言語バージョンを選択します。デフォルトで選択される言語バージョンは、オペレーティングシステムの言語と同じです。[完全]でインストールする場合は、選択した言語バージョンのみがインストールされます。[カスタム]を選択して、サポートされている言語の一覧から他の言語パックを選択することで、追加の言語バージョンをインストールできます。
- コマンドラインを使用、およびネットワークボリュームを使用してリモートで FileMaker Pro をインストールすることもできます。[FileMaker Pro ネットワークインストールセットアップガイド](#)を参照してください。

## 32 ビットまたは 64 ビット FileMaker Pro のインストールの選択

Windows のサポートされている 32 ビットバージョンを使用する場合は、FileMaker Pro の 32 ビットバージョンのみをインストールすることができます。

Windows のサポートされている 64 ビットバージョンでは、FileMaker Pro の 32 ビットまたは 64 ビットバージョンをインストールすることができます。FileMaker Pro を次のいずれかのソフトウェアの 64 ビットバージョンと使用する場合は、FileMaker Pro の 64 ビットバージョンをインストールする必要があります。

- FileMaker Pro から電子メールを送信するための電子メールアプリケーション
- FileMaker Pro プラグイン
- 外部 SQL ソース用の ODBC クライアントドライバ
- インタラクティブオブジェクト内のコンテンツを再生するオーディオ/ビデオコーデック

上記以外の場合は FileMaker Pro の 32 ビットバージョンをインストールすることができます。

## デフォルトのインストール場所

デフォルトでは、FileMaker Pro および FileMaker Pro Advanced は次のいずれかのフォルダにインストールされます。

- 32 ビット Windows システム：  
C:¥Program Files¥FileMaker¥<FileMaker 製品 >
- 64 ビット Windows システム：
  - 32 ビット FileMaker Pro のインストール場所  
C:¥Program Files (x86)¥FileMaker¥<FileMaker 製品 >
  - 64 ビット FileMaker Pro のインストール場所  
C:¥Program Files¥FileMaker¥<FileMaker 製品 >

<FileMaker 製品 > は FileMaker Pro 16 または FileMaker Pro 16 Advanced です。インストール中に別のドライブまたはフォルダを選択することができます。

## FileMaker Pro のインストール

FileMaker Pro をインストールするにはインストールプログラムを使用する必要があります。ファイルをハードディスクにドラッグしても FileMaker Pro はインストールできません。

1. 次のいずれかの操作を行います：

- ソフトウェアを電子的に入手した場合は、FileMaker Pro の 32 または 64 ビットバージョン用のファイルをダウンロードした後にインストーラアイコン (.exe ファイル) をダブルクリックします。



- DVD を使用して FileMaker Pro をインストールする場合は、DVD ドライブに DVD を挿入し、DVD ウィンドウを開いてインストーラアイコンをクリックして 32 ビットバージョンをインストールします。



クリックして  
32 ビットア  
プリケー  
ション  
をインス  
トール  
します



クリックして  
DVD の内  
容を参  
照およ  
び表  
示しま  
す



クリックして  
終了しま  
す

64 ビットバージョンをインストールするには、参照するアイコンをクリックして「64-bit」フォルダを開いてから「Setup.exe」をダブルクリックします。

2. 画面の指示に従って FileMaker Pro をインストールします。

8 ページの「インストールの注意」を参照してください。

3. インストールが完了すると、[FileMaker 製品登録] ダイアログボックスが表示されます。

FileMaker Pro のインストールまたは開始で問題がある場合は、[サポート](#)を参照してください。

## Bonjour のインストールについて

Bonjour のサービスを使用すると、IP ネットワーク上のコンピュータ、デバイス、およびサービスを自動で検出することができます。リモートホストを検出できるようにするには、Bonjour をインストールする必要があります。

Bonjour がインストールされていないか、またはサービスが実行中でない場合、FileMaker Pro は共有ホストを検出することができません。Bonjour のサービスを使用しない場合、共有ホストのホスト名または IP アドレスを手動で入力する必要があります。

インストーラがサポートされているバージョンの Bonjour を検出しない場合、Bonjour のインストールが要求されます。

**Bonjour を手動でインストールする必要がある場合は次の手順を実行します：**

1. FileMaker Pro インストールフォルダを開きます。
2. 「Files」フォルダを開き、「Bonjour」フォルダを開きます。
3. Windows のバージョンに応じて「32-bit」または「64-bit」フォルダを開きます。
4. Bonjour (32 ビット) または Bonjour64 (64 ビット) アイコンをダブルクリックします。
5. 画面の指示に従って Bonjour をインストールします。

## FileMaker Pro のアンインストール、変更、または修復

FileMaker Pro のアンインストール、欠損または破損ファイルの置き換え、またはインストールされる機能の変更などは、Windows の設定またはコントロールパネルを使用することができます。FileMaker Pro を修復する場合、ライセンスキーを入力するプロンプトが表示されることがあります。

## 第 3 章

# macOS での FileMaker Pro のインストール

インストール作業を開始する前に、実行中のプログラムをすべて終了し、作業内容を保存してください。  
FileMaker Pro の最新情報およびリリースノートについては、[FileMaker ナレッジベース](#)を参照してください。

## インストールの注意

FileMaker Pro をインストールする前に、次の参考事項を確認してください。

- お使いのコンピュータがシステム必要条件を満たしていることを確認します。[FileMaker Pro 技術仕様](#)を参照してください。
- FileMaker Pro をインストールするには macOS の管理者権限が必要で、管理者アカウントとパスワードを使用する必要があります。
- ご使用のコンピュータでウイルス保護ソフトウェアが実行されている場合は、FileMaker Pro をインストールする前に終了し、インストール後に再度実行してください。
- インストール中に、すべてのプログラムファイルをインストールする [標準インストール]、またはプログラムの一部をインストールする [カスタムインストール] を選択します。たとえばディスクの空き容量を確保するために、特定の機能をインストールしないこともできます。
- 標準インストールでは、オペレーティングシステムと同じ言語の FileMaker Pro がインストールされます。カスタムインストールを選択するとサポートされている言語の一覧から他の言語パックを選択することで、追加の言語バージョンをインストールできます。
- Apple Remote Desktop を使用して、FileMaker Pro のリモートインストールを実行することもできます。[FileMaker Pro ネットワークインストールセットアップガイド](#)を参照してください。

## デフォルトのインストール場所

デフォルトでは、FileMaker Pro および FileMaker Pro Advanced は次の場所にインストールされます。

[ドライブ]/アプリケーション/<FileMaker 製品 >

<FileMaker 製品 > は FileMaker Pro 16 または FileMaker Pro 16 Advanced です。インストール中に別のドライブまたはフォルダを選択することができます。

## FileMaker Pro のインストール

FileMaker Pro をインストールするにはインストールプログラムを使用する必要があります。ファイルをハードディスクにドラッグしても FileMaker Pro はインストールできません。

1. 次のいずれかの操作を行います：

- ソフトウェアを電子的に入手した場合は、ファイルのダウンロード後にディスクイメージアイコン (.dmg ファイル) をダブルクリックします。



- DVD を使用して FileMaker Pro をインストールする場合は、DVD ドライブに DVD を挿入し、DVD ウィンドウを開きます。

2. FileMaker Pro インストーラアイコンをダブルクリックします。

FileMaker Pro イン  
ストーラアイコン



3. 画面の指示に従って FileMaker Pro をインストールします。

11 ページの「インストールの注意」を参照してください。

4. インストールが完了すると、[FileMaker 製品登録] ダイアログボックスが表示されます。

## FileMaker Pro のアンインストール

1. FileMaker Pro 16 または FileMaker Pro 16 Advanced フォルダとすべての内容をアプリケーションフォルダからゴミ箱にドラッグします。

2. FileMaker Pro または FileMaker Pro Advanced の環境設定ファイルをゴミ箱にドラッグします。

FileMaker Pro の場合：

< ホーム >/ライブラリ /Preferences/com.filemaker.client.pro12.plist

FileMaker Pro Advanced の場合：

< ホーム >/ライブラリ /Preferences/com.filemaker.client.advanced12.plist

# 第 4 章

## 新機能

次に示す機能の詳細については、[ヘルプ](#)を参照してください。

### レイアウトオブジェクト編集の改善

- レイアウトオブジェクトウインドウ – レイアウトオブジェクトウインドウを使用して、現在のレイアウトに配置されているすべてのオブジェクトを表示および操作します。オブジェクトを選択したり、非表示にしたり、オブジェクト名を指定したり、重なり順を変更したりできます。

### 使いやすさの改善

- Windows の場合：ドキュメントウインドウはすべて独立するようになったため、使用可能な任意のモニタに表示でき、ウインドウごとに固有のメニューバーを使用できます。
- [ 計算式の指定 ] ダイアログボックスの強化 – 関数の情報を確認するには、関数パネルの項目をクリックして  をクリックします。
- プラグイン機能へのアクセス – プラグインで提供される外部スクリプトステップを使用して、プラグインの機能にアクセスできます。
- 値一覧のコピーと貼り付け ( ペースト ) – 標準のキーボードショートカットを使用して、値一覧をコピーして別の FileMaker Pro ファイルに貼り付け ( ペースト ) することができるようになりました。

### JSON データのサポート

- JSON の解析関数、文字エンコード関数、暗号化関数 – これらの関数を使用して、REST API を使用している Web サービスなどの他のデータソースと交換される JSON データを処理および暗号化できます。

### セキュリティの向上

- OAuth アイデンティティプロバイダアカウント – FileMaker Server に指定されているサードパーティの OAuth アイデンティティプロバイダを使用してユーザアカウントを認証できます。
- fmrest 拡張アクセス権 – FileMaker Data API を使用して Web サービスからデータベースファイルにアクセスできます (FileMaker Server のみ)。
- fmurlscript 拡張アクセス権 – URL からスクリプトを実行できます。
- fmextscriptaccess 拡張アクセス権 – Apple events および ActiveX を使用してソリューションにアクセスできます。
- インタラクティブなロックアイコン – 共有ファイルを開くときに、ロックアイコンをクリックしてホストへの接続に関する暗号化情報を表示します。

## スクリプトステップ

### 新しいスクリプトステップ

- 領域監視スクリプトを構成 – 指定された領域に iOS デバイスが出入りするときに指定されたスクリプトを実行するように構成します。
- 起動センターを開く – 起動センターを開きます。ここで FileMaker ソリューションを開き、作成し、管理します。

### 変更されたスクリプトステップ

- [AVPlayer オプション設定] で、ビデオのズーム設定とオーディオのボリューム設定を変更できるようになりました。[AVPlayer 再生] および [AVPlayer オプション設定] で、メディア表示用の追加オプションとして [埋め込みのみ] を使用できるようになりました。
- [レイアウト切り替え] で、FileMaker Go で新しいレイアウトへの切り替えに使用するアニメーションを指定できるようになりました。
- [関連レコードへ移動] で、FileMaker Go で関連レコードを表示するときに使用するアニメーションを指定できるようになりました。
- [デバイスから挿入] で、署名キャプチャ画面の表示に使用する表示を指定できるようになりました。
- [URL から挿入] で、サポートされるさまざまな cURL オプションを指定できるようになりました。
- [新規ウィンドウ] で、親ウィンドウに対してモーダルなウィンドウであるカードを作成できるようになりました。
- [印刷] で、FileMaker WebDirect を使用して Web ブラウザで PDF を作成できるようになりました。
- [印刷設定] で、FileMaker Server および FileMaker WebDirect で [印刷] スクリプトステップおよび [レコードを PDF として保存] スクリプトステップに PDF オプションを指定できるようになりました。
- [レコードを PDF として保存] で、FileMaker Server および FileMaker WebDirect で PDF を保存できるようになりました。
- 複数の挿入スクリプトステップで、変数をターゲットとして指定できるようになりました。

### 取り除かれたスクリプトステップ

- [許可される向きの設定] スクリプトステップが取り除かれました。

## 関数

### 新しい関数

- Base64EncodeRFC – データを指定された Base64 フォーマットのテキストとして返します。
- CryptAuthCode – 指定された暗号化ハッシュアルゴリズムを使用してバイナリ HMAC (Keyed-Hash Message Authentication Code) を返します。
- CryptDigest – 指定された暗号化ハッシュアルゴリズムにより生成されたバイナリハッシュ値を返します。
- Get (アカウントグループ名) – アカウントが外部サーバーまたは OAuth アイデンティティプロバイダによって認証された場合に現在のアカウントのグループ名を返します。
- Get (領域監視イベント) – [領域監視スクリプトを構成] スクリプトステップで指定されたスクリプトが実行される原因となったイベントを返します。
- HexDecode – 16 進フォーマットでエンコードされたテキストからのオブジェクトまたはテキスト内容を返します。
- HexEncode – データを 16 進フォーマットのテキストとして返します。
- JSONDeleteElement – オブジェクト名、配列索引、またはパスで指定された JSON データ要素を削除します。

- JSONFormatElements – JSON データ内の要素を読みやすい形に書式設定します。
- JSONGetElement – JSON データで、オブジェクト名、配列索引、またはパスで指定された要素のクエリーを実行します。
- JSONListKeys – オブジェクト名、配列索引、またはパスで指定された要素に対する JSON データ内のオブジェクト名 ( キー ) または配列索引の一覧を表示します。
- JSONListValues – オブジェクト名、配列索引、またはパスで指定された要素に対する JSON データ内の値の一覧を表示します。
- JSONSetElement – オブジェクト名、配列索引、またはパスで指定された JSON データ内の要素を追加または変更します。
- SortValues – 指定されたデータタイプとロケールに基づいて値の一覧をソートします。
- TextDecode – 指定された文字エンコードを使用してオブジェクトデータからデコードされたテキストを返します。
- TextEncode – 指定された文字エンコードと改行コードを使用してテキストからオブジェクトデータとしてテキストファイルを返します。
- UniqueValues – 指定されたデータタイプとロケールに基づいて一覧に含まれるユニークな値を返します。

#### 変更された関数

- GetAVPlayerAttribute は、追加の設定 zoom、pictureInPicture、volume、externalPlayback を返します。
- GetLayoutObjectAttribute – Windows では、オブジェクトの座標が変更されました。旧バージョンの FileMaker Pro では、起点の座標は FileMaker Pro メニューバー ( および、表示される場合はツールバー ) の左下端までの相対距離で示されました。これが、メイン表示のデスクトップ領域の左上端までの相対距離になりました。

#### 取り除かれた関数

- External( ) 関数が取り除かれました。

**メモ** バージョン 6.0 以前に作成されたプラグインはサポートされなくなりました。

## 変更および取り除かれた機能

- FileMaker データソース参照で変数がサポートされるようになりました。
- 最大キャッシュサイズが 2048 MB に拡大されました。
- Windows の場合 : 起動センターにメニューバーが表示されるようになりました。最後のドキュメントウィンドウを閉じると、起動センターや他のウィンドウが開いている場合、または非表示のウィンドウがある場合を除き FileMaker Pro は終了します。
- 表示倍率コントロール、ステータスツールバーコントロール、およびモードポップアップメニューが含まれている表示倍率コントロール領域が、ドキュメントウィンドウの左下から取り除かれました。
  - 拡大表示または縮小表示するには、[ 表示 ] メニュー、キーボードショートカット、または [ ズームの設定 ] スクリプトステップを使用します。
  - ステータスツールバーを表示または非表示にする、またはモードを切り替えるには、[ 表示 ] メニュー、キーボードショートカット、またはスクリプトステップを使用します。
- fmscriptdisabled 拡張アクセス権が取り除かれました。ActiveX オートメーションおよび Apple events でソリューションにアクセスできるようにするには、fmextscriptaccess 拡張アクセス権を使用します。

- 次のレイアウトテーマが FileMaker Pro から取り除かれました。旧バージョンの FileMaker Pro で作成した、取り除かれたテーマを使用するレイアウトでは FileMaker Pro 16 で引き続きそのテーマが使用され、[テーマの変更] ダイアログボックスに表示されます。

| 系列              | レイアウトテーマ   |
|-----------------|--|
| 濃淡              | 濃い、淡い  |
| コントラスト          | ブラック、ブルー、グリーン、レッド                                  |
| FileMaker ミレニアム | クールブラウン、クールグレー、クールグレータッチ、ウォームブルー、ウォームブロンズ、ウォームグリーン |
| ガラス             | オニキス、オニキスタッチ、パープル、シルバー                             |
| 四角形             | 竹、アイス、松、シェル、ストーン                                   |
| 角丸              | 宇宙、砂漠、フォレスト、オーシャン、オーシャンタッチ、スカイ                     |
| 半角丸             | ビーチ、峡谷、草原、ストーン、川、川タッチ                              |
| 特殊              | エレクトリック、レトロ、ウェーブ、ウェーブタッチ                           |

## FileMaker Pro 16 Advanced

- データビューアの [式の編集] ダイアログボックスの改善 – 入力時に式を評価できます。結果領域のサイズを変更できるようになりました。

## 第 5 章

# この後の作業を開始するにあたって

FileMaker Pro のインストール終了後、アプリケーションで直ちに作業を開始することができます。実際の作業に取りかかる前に以下を参考にしてください。

- FileMaker Pro の機能の動作を確認する場合は、[ファイル]メニュー>[始めましょう...]を選択して次を選択します：
  - [詳細]>[FileMaker Pro ツアーを体験する]を選択してツアーを開始します。
  - [Starter Solution を選択する]を選択し、画面をスクロールして、一般的なビジネスおよび個人作業の管理用にカスタマイズされたプロフェッショナルなデザインの FileMaker Pro ソリューションをご確認ください。Starter Solution からデスクトップに新規ファイルを作成するには、[この Starter Solution から作成]を選択します。
- その他のガイドをダウンロード可能なプロダクトドキュメンテーションセンターを表示するには、[ヘルプ]メニュー>[製品マニュアル]を選択します。
- FileMaker Pro の使用に関する総合的な情報およびステップバイステップの手順については、[ヘルプ]メニュー>[FileMaker Pro ヘルプ]を選択します。
- その他のトレーニングマテリアルについては、[FileMaker Web サイト](#)をご覧ください。